



よこはまおうよう
神奈川県立 横浜桜陽高等学校



所在地：横浜市戸塚区汲沢町 973 番地 〒245-0062

電話：045(862)9343

FAX：045(862)6364

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-oyo-h/

創立：平成14年11月（平成15年4月開校）

課程：単位制による全日制

設置学科・生徒数・学級数

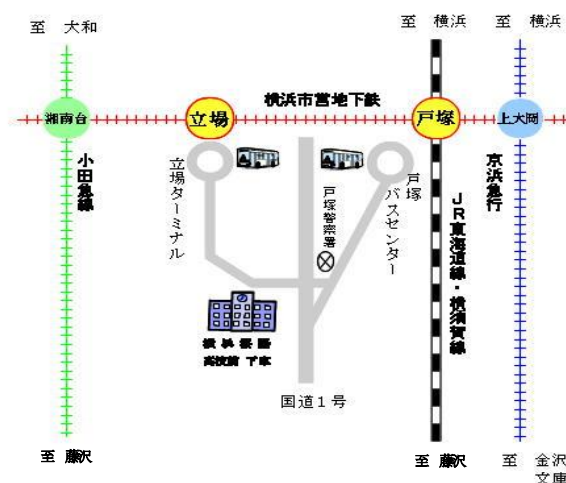
	1年	2年	3年	計
普通科	195	237	213	645
学級数	7	7	7	21

（生徒、学級数については令和8年4月現在）

<学校案内図>

利用交通機関

- JR・市営地下鉄ブルーライン戸塚駅西口より
 - ・戸塚バスセンターから「汲沢経由立場ターミナル」行き「横浜桜陽高校前」（約15分）下車
 - ・戸塚バスセンターから「ドリームハイツ方面」行き「新道大坂上」（約10分）下車後、徒歩10分
- 市営地下鉄ブルーライン立場駅より
 - ・立場ターミナルから「汲沢経由戸塚バスセンター」行き「横浜桜陽高校前」（約15分）下車後、徒歩5分



一人ひとりの個性を最大限に伸ばして自己の可能性を広げ、将来に向けて、社会的・職業的に自立できる人材の育成

<確かな学力の定着>

○基礎的・基本的な学力の定着を図り、「自立に必要な知識・技能」とともに、生きていく上で「自ら課題を発見し解決する力」を身につけます。



<キャリアプランニング能力>

○「自己理解」を深め、進路実現に向けた実践的な活動を通じて、自立に必要な「自己管理能力」を培うとともに、自分の将来を見通す力を身につけます。



<コミュニケーション能力と社会性>

○学校行事や部活動、委員会活動を通じて自己肯定感を高めるとともに、多様な価値観を理解し、他者と適切に関わることで「コミュニケーション能力の育成」や「社会性の向上」を図ります。



≪ 教育活動の特徴 ≫

1 日々の学習～課題解決型授業の充実と進路実現をはかる多様な学習の展開～

- ・1年次は必修共通科目を中心とした共通科目を原則としてHRクラス単位で学習します。
- ・2年次・3年次は年次に設定されている共通科目に加え、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に必要なその他の選択科目を履修します。
- ・理解度に応じた授業や主体的な学びを展開する授業をとり入れ、学力を高める指導を行います。

2 学校生活を応援する生徒支援体制

- ・進路ガイダンスルームを活用して、キャリア担当教員を中心に、進路選択に関する相談に対応します。
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる丁寧な相談と支援を行います。
- ・基礎学力定着のため自習室を活用して生徒の学習支援を行います。

3 学校外の学習

学校外での学習活動も、高校の単位として認定します。関心に応じて学校の枠組みを超えて学ぶことができます。

- ・岩谷学園で美容に関する講義、岩崎学園で保育に関する講義の受講
- ・連携する企業、福祉施設等での夏季休業を利用した就業体験
- ・実用英語技能検定、日本漢字能力検定などの資格取得
- ・ボランティア活動

《 学校行事 》 (令和8年度予定)

- 4月 対面式、高校総体壮行会、部活動交流 DAY、社会見学
6月 スポーツ大会、野球壮行会 7～8月 夏期講習
9月 桜陽祭(文化祭) 10月 部活動体験 修学旅行(2年次生)
11月 オープンウィーク 12月 芸術鑑賞会 3月 球技大会



スポーツ大会

《 部活動・同好会 》

多くの部活動が頑張っています。他校にはない部活動もあります。

○運動系

野球、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、サッカー、ウェイトトレーニング
バドミントン、柔道、剣道、弓道、硬式テニス、ダンス、陸上競技、

○文化系

演劇、軽音楽、写真、吹奏楽、青少年赤十字、華道、茶道、放送
漫画研究、パソコン、美術、書道、合唱、文芸創作、競技かるた、
テーブルゲーム、総合型探究同好会

○令和7年度実績

- ・野 球 部 全国高校野球選手権大会神奈川県予選 出場
かながわ部活ドリーム大賞 マネージャー賞
- ・陸 上 部 令和7年度 神奈川県高等学校総合体育大会 出場 女子やり投げ
- ・弓 道 部 神奈川大会団体兼全国・関東選抜大会県予選会 決勝進出
第40回戸塚区民大会一般大学生女子の部準優勝 中学高校生の部優勝
- ・ダ ン ス 部 令和7年度神奈川県高等学校ダンス新人大会 [テーマ部門] 9位
- ・バドミントン部 かながわ部活ドリーム大賞 マネージャー賞 キャプテン賞
- ・書 道 部 第六十二回 神奈川県高等学校書道展 特選
- ・華 道 部 第4回 学生いけばな競技会 南関東地区 優秀賞



弓道部

《 令和7年度3月卒業生の進路状況 》

○四年制大学 73名

麻布大学、桜美林大学、神奈川大学、鎌倉女子大学、関東学院大学、
北里大学、国士舘大学、相模女子大学、湘南工科大学、専修大学、
多摩大学、田園調布学園大学、桐蔭横浜大学、東海大学、二松学舎大学、
日本大学、日本体育大学、文教大学、明治学院大学、和光大学、他

○短期大学 5名

湘北短期大学、洗足こども短期大学、戸板女子短期大学、他

○専門学校 88名

情報科学専門学校、昭和大学医学部附属看護専門学校、
日本工学院専門学校、聖ヶ丘保育専門学校、横浜fカレッジ、
横浜保育福祉専門学校、山野美容専門学校、横浜デジタルアーツ専門学校、他

○就職 41名

警視庁、横浜市事務、横浜冷凍株式会社、株式会社イトーヨーカドー、京浜急行バス、
株式会社ヤマダ電機、いすゞ自動車株式会社(藤沢工場) 株式会社西武・プリンスホテルワールドワ
イド箱根他、

○その他 19名

《 高校改革について 》

令和9年度入学生から横浜桜陽高校と永谷高校は再編・統合され新しい高校としてスタートします。

